



<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

子育てを楽しみましょう。

園長 秋保めぐみ

皆さん、お子さんとふれあっていますか？「毎日忙しくて子どもとの時間が取れない…」と悩んでいる方もいるかと思いますが。大切なのは時間の長さではありません。送り迎えの自転車の上や、お風呂の中で、きょうあったことを話したり、歌を歌ったり。毎日寝る前に絵本を読むことや、赤ちゃんなら抱っこしてほほえみながら話しかける、そんなちょっとしたことでかまいません。また、以前あるおかあさんが「子どもと何を話していいかわからない」と話されていましたが、そんなに難しく考えなくても大丈夫。「きょうは何して遊んだの？」「お花きれいね。この花何色かな？」などと、見たもの触れたものを話題に言葉のキャッチボールをしてみても…。そんな小さなふれあいや会話の積み重ねで、お子さんはおとうさんおかあさんにしっかり愛されていると感じてくれます。するとそこに親子の愛着がうまれるのです。小さなころに親子の愛着ができると、人と関わる力が育ち、自信を持って行動する子になると言われています。

0才から6才までの特別かわいいこの時期の子育てを充分楽しみましょう。



今年の保育テーマ
異年齢交流
～みんな仲良し～

主任保育士 安食美保

4月末に「こいのぼり製作」5月上旬に「野菜を植えよう」を行いました。

どちらの活動も、ゆり組(5才児)とさくら組(2才児)、ばら組(4才児)とすみれ組(3才児)の2クラスずつで交流しました。

おにいさん、おねえさんは、最初は張り切っていました。自分より小さい子たちの自由奔放さに振り回されたり、泣かれると困った顔で立ち尽くしたりと初めての経験は、戸惑うことばかりのようでした。

「野菜を植えよう」では、ゆり組さんばら組さんが、友だちと協力して重い土を運び、小さい子の分もスコップやジョーロをセットする等の奮闘ぶり。水をやる時は先にジョーロを持たせてやり、優しい一面をみせてくれました。それほど年は変わらないけれど、自分たちより年下の子だから、教えようと優しくお世話をしている様子は、微笑ましく、見ている大人も心が温かくなりました。6月はおも組(1才児)も参加して活動します。異年齢交流により、優しい心と考える力を育てていきます。

ばら・ゆり弁当遠足

ばら組(4才児) 担任 植村佳純

待ちに待った弁当遠足。お弁当や水筒をリュックにつめて準備万端！友だちと手をつないで白鷺公園へ出発！大きな滑り台やブランコ、シーソーがあり、それぞれ好きな場所で目一杯遊びました。たくさん遊んだ後は楽しみにしていたお弁当。青空の下で友だちと食べるお弁当は格別でした。

歩くのに不慣れな子どもたち、行き帰りにたっぷり時間がかかりました。またレジャーシートを敷いたりたたんだり、女兒は和式トイレに苦戦する等、初めて自分でする事がいっぱい。でも頑張ってるたくましさを感じました。

秋の遠足の練習になったかな…。



(編集後記)

5月19日に保育参観がありました。もも組(1才児)はきっと泣くだろうと心配していましたが、ほとんど泣かなかったので、普段の様子を見てもらう事が出来て嬉しかったです。親子で手作り楽器を作って楽しく遊びました。これから色々な行事があります。できる限り参加して頂いてお子さんの成長ぶりをみてほしいです。(津山)

<今月の担当：安食美保・津山愛・花木ひかり>

☆6月のテーマと内容

	テーマ	内 容
0才児	歌って楽しいな	季節の歌をピアノで生演奏。楽しくてみんな笑顔で手をパチパチ。色々な歌をいっぱい歌おう！
1才児	上手に脱げるかな？	パンツやズボンを自分で脱ぐ練習中。持つ位置やコツを覚えて自分で脱げたらカッコいい。褒めてヤル気を引き出す。
2才児	ゴシゴシ手洗い	バイ菌や手洗いの大切さを教え、食事の前や排泄後、外から帰ったら、石鹸で両手をしっかり洗う習慣をつける。
3才児	身体を動かそう！	鉄棒やマット、平均台等、新しい遊びにチャレンジ。色々な運動をすることで、バランス感覚を身に付け身体をのびのび動かす。
4才児	いっぱい遊ぼう！	「なぜだろう」「どうしたらいいかな？」と考え、難しいルールや新しいあそびに挑戦。
5才児	親子の日	テーマは「世界旅行」保育園がいつもと違うテーマパークになって旅行へ行った気分を味わう。ゆり組だけの行事、カレー作りやみんな遊びを親子で楽しむ。

☆6月のプラン

- 1日(金) すみれ組親子遠足
- 6日(水) プール前健診
- 14日(木) 歯科健診
- 15日(金) 交通安全教室
- 20日(水) 誕生会
- 22日(金) 地震訓練
- 23日(土) ゆり組親子の日
- 27日(水) プール開き

<<13日(水)カンガルー広場(園庭開放)>>

<健康な歯は仕上げ磨きから>

副主任保育士 小田嶋幸恵

先日の全体懇談会で昼食後の歯磨きについて質問がありました。歯科医に尋ねたところ、1日2回朝晩に歯磨きをする。またお子さんが磨いた後、保護者の方が仕上げ磨きをしっかりする。そうすれば昼食後はうがいだけで良いということでした。安全面、衛生面も考えて保育園では昼食後はうがいだけにしています。乳歯の下には、もう永久歯が来ています。ずっと健康な歯を保てるように朝晩しっかり仕上げ磨きをしましょう。